

# 「夢を育み、感動・笑顔・歌声あふれる学校」



学校教育目標

おおらかで たくましく  
進んで学ぶ子  
地域とともに生きる子



新座市立東野小学校

令和6年 5月31日(金)

TEL:479-7280 ホームページ

FAX:482-6794 QRコード



## 陰徳(いんとく)

校長 齋藤 伸一

6月になると、日本列島は南の地方から梅雨入りの時季を迎え、ぐずついた空模様の日が続くと思われま。屋外での授業や活動ができなくなることも度々あると思います。しかし、この時期の雨は、これから訪れる暑い夏を乗り切るための恵みの雨とも言えます。子供たちには、季節の移ろいを感じながら、梅雨時ならではの楽しみや気づき等を重ね、充実した毎日を過ごしてほしいと思います。また、季節の変わり目は、体調を崩しやすいので、感染症の予防とともに健康管理へのご配慮をよろしくお願いいたします。

さて、中国の古い言葉に、『陰徳あれば陽報あり(いんとくあればようほうあり)』という言葉があります。『陰徳』の陰は、「かげ」・「人の知らない所で」、徳とは「善い行い」のことです。『陽報』とは「良い報い・良いこと」ということです。「人に知られず人が見ていない所で、善い行いを行っている」と、いずれよくわかる形で良いことがその人に起こる」という意味です。

例えば廊下にゴミが落ちていたとします。①から④の行動のうち、『陰徳』につながる行動は何番の行動でしょうか。

- ①ゴミを拾わずに通り過ぎる。
- ②「先生、ゴミが落ちていました」と先生に知らせる。
- ③「先生、ゴミが落ちていたので拾って捨てておきました」とゴミを拾って捨てたことを、先生に知らせる。
- ④ゴミを拾ってゴミ箱に捨て、誰にも言わない。



©埼玉県 2005

私が考えるに、『陰徳』につながる行動は④の行動ではないかと思ひます。

最近では、アメリカの野球(メジャーリーグ)で活躍中の大谷翔平選手が球場のフィールドやベンチ付近に落ちているゴミを拾う姿が度々話題になっています。大谷選手自身も「僕は人が落とした運を拾っているだけ」とコメントしています。それは、高校時代の恩師に「ゴミは人が落とした運。ゴミを拾うことで運を拾うんだ。そして自分自身にツキを呼ぶ。そういう発想をしなさい」と教えられたからだそうです。私は、大谷選手のこの行動も、『陰徳』ではないかと思ひます。

ゴミ拾いだけではありません。時刻を守ること、靴をそろえること、進んであいさつすること、ありがとうと感謝すること、廊下を走らないで静かに歩くこと、黙って掃除をすること、お手伝いをする事、約束やきまりを守ることなど、生活していく中で、『陰徳』につながる行動は様々あります。子供たち一人一人が日々の生活の中で、見返りを求めることなく、周囲のため、誰かのために「こうすれば誰かが助かる」「この行動で誰かが喜ぶ」などの考えをもった行動、『陰徳』が広がると、東野小学校のみんなが心豊かに、明るく、笑顔で学校生活を送ることができると思ひます。

### 「引き取り訓練」

5月24日(金)に、災害時を想定した、引き取り訓練を実施しました。訓練では、ご都合が合った保護者・ご家族の皆様の迅速な集合で、無事終了することができました。ご多用の所、引き取り訓練に参加いただきました保護者・ご家族の皆様のご協力に改めて感謝申し上げます。

近年、大きな地震が頻繁に起こっています。今年1月1日の能登半島地震は、記憶に新しいことと思ひます。自然災害は、いつ何時、起こるかわかりませんので、常日頃から、安全意識を高めておくことは、極めて重要です。各ご家庭におかれましても、「万が一の自然災害等の発生時」における家族内での約束事等を、しっかりと確認しておいていただきたいと思ひます。

